



SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2025～2026年度 RI会長 フランチェスコ・アレツツォ
RIテーマ UNITE FOR GOOD

クラブテーマ「”笑顔”のために手を取りあおう」

会長 服部光弥 幹事 小島 真

第1627回 例会 2026.1.16(金)晴

司会: 杉山寿美子君

ロータリーソング「日も風も星も」指揮:高橋大輔君

事務所 三島市泉町9-8 1F南
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 呉竹

TEL.055-975-3210
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 服部光弥君

先週の4クラブ合同例会・新年会、大変おつかれさまでした。特に鈴木委員長率いる「親睦交流委員会」の皆様におかれましては年末年始での事前打合せ等々、本当にご尽力いただき、会を成功裏に導いてくれたこと大変感謝申し上げます。新年合同例会での私からの年初ご挨拶に【年の初めにあたり皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられましたこと、心よりお慶び申し上げます。】とお伝えしましたが「・・・それどころではなかった:」ではないでしょうか？そういう私も・・・いろいろありました。天皇陛下が新年一般参賀でのご挨拶で、昨年各地で発生した地震や大雨などの災害に触れ「多くの方々のご苦勞の多い生活をされていることを案じている」としたうえで「本年が穏やかで良い年となるように祈っている」と述べられました。年初からの地震、そして山梨での火災等々・・・本年も今の状況に甘んずることなく・・・某スカウト団体のように「備えよ常に」と生活していかななくてはならないのではないのでしょうか。

さて、本日の例会ですが、年当初はカンボジア国際奉仕事業の直前実施前の「国際奉仕委員会担当の奉仕概要と壮行会を兼ねた例会」でしたが、事業日程変更のため、3月第1例会に移動となりましたので、本日の例会は「土屋君と仲原P会長とのリレー卓話」に変更となりました。卓話例会は11月28日の三嶋大社矢田部宮司以来の卓話、また会員卓話となると10月17日の小林P会長と芹澤君とのリレー卓話となります。どのようなお話を拝聴できるのかたのしみです。

例会閉会後には、笑顔のお二人を囲んで楽しい時間を過ごせることを祈念して会長挨拶にかえさせていただきます。

出席報告

	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	29/40	72.50%	30/40	75.00%
今回	32/41	75.61%	会員総数	43名

欠席者 あなたが見えなくて残念でした。

伊丹君、入江君、遠藤君、大村君、杉橋君、成川君、藤川君、山田君、吉村君 (*出席免除会員の欠席者 片野君 山本君)

ようこそせせらぎ三島
ロータリークラブへ

代ユウチョウさん

おめでとう

会員誕生日	1月7日	山口辰哉君
	1月15日	三輪暁生君
	1月17日	芹澤宏昌君
	1月26日	大川泰君
	12月27日	矢岸貞夫君
入会記念日	1月10日	高村勝則君
	1月17日	芹澤宏昌君
	1月19日	宮澤友一君
	1月20日	杉山寿美子君



スマイルボックス

服部光弥君:4クラブ合同例会・新年会、年初より大変お疲れ様ではなくてお元気さまでした。他クラブの皆様と沢山話をする事ができました。その時の話は・・・またの機会にお伝えします。ありがとうございました。

山口辰哉君:寒い日が続いていましたが、今日の昼間は春のようでした。正直このまま暖かくなって欲しいなあ、と思う後期高齢者まであと一年の山口でした。

土屋和彦君:卓話よろしくお願ひします。

渡邊仁也君:合同新年会お疲れ様でした。本年もよろしくお願ひいたします。

親睦委員会:先日の合同新年会お疲れ様でした。設営や細かい準備をしてくださった皆さん、ありがとうございました。打ち上げであまったお釣りをスマイルします!

杉山寿美子君:新年会お疲れ様でした。次男が無事に成人式をむかえました。長男が看板屋さんに就職の内定が決まりました。

土屋和彦君

ロータリークラブ5年目になります土屋和彦です。よろしくお願ひいたします。

今回のテーマは奉仕について自分なりの話させていただきます。せせらぎロータリークラブでは、子供食堂等の支援を積極的に行っております。その中で私はお米について話をします。

令和の米騒動2025気象変動による不作(高温 水不足)長期的な生産基盤の弱体化(高齢化減反政策の影響)インバウンド需要の増加コロナ禍からの需要の回復、そして2024年の不作の在庫影響など複合的に絡み合い供給が需要に追いつかず発生しています。2025年の米価格は、5kg当り平均で4300円台とお米5kgで1合約150グラムとして約33合炊けます。4人家族で10日分 1ヶ月で15kg約1万3000円×12 1年で156000円。この2年間で1.5~2倍になり、お米を食べるのも大変な時代になりました。お米は、なくてはならない食材だと私は思います。

昨年仲原先輩のご実家の米作りの手伝いや田んぼの整備等させてもらいました。田んぼの整備をしていると何年も米作りをしていない田んぼや、高齢で米作りが出来ない誰か田んぼをやってくれないか、と言う地主の方がおりました。田んぼは、維持管理が大変です。まず草刈りにしても平坦場所ほとんどありませんその様な所での作業になります。私は土木工事を30年してきましたが草刈り機を扱う作業はとて過酷です。足場が悪くおぼ傾斜30度以上とても立ってられない所での草刈り刈刃で、草を刈りますが人も刈る事もできます。危険な機械です。

草刈機の重量は、4kg~5kgでエンジンによる振動が体力を奪い取ります。草刈り機の1日作業時間は、健康と安全のため1日2時間以内が目安で30分作業をしたら5分以上の休憩 連続作業30分以内これは、振動障害や疲労 熱中症のリスクを避けるための措置です。最近では、電気草刈り機も大分普及しましたが危険な機械です。草刈り機(刈払機)自体は免許不要ですが業務として使用する場合は安全のため刈払機取扱作業者安全衛生教育の受講が推奨義務付けられています。私は5年前受講しました。この様な、かこくさがあるため米作りを辞める方が増え耕作放棄地が増えている現状です。耕作放棄地とは、かつて使われていた農地で、過去一年以上作物が作付けされておらず、今後数年にわたって作付する意思がない土地の事です。耕作放棄地をそのままに放置すると雑草 害虫 鳥獣害の増加 火災のリスクの増大 土砂災害 洪水など防災機能低下 食料自給率の低下 廃棄物の不法投棄 近隣農地への悪影響といった深刻な被害を引き起こします。その様な事もあり昨年耕作放棄地を借りて田んぼを作ると言う仲原先輩の提案にこれは、何か出来るのではないかと思います。昨年10月から田んぼの整備を進めております。田んぼの面積は、1反2畝あります。この単位は日本の尺貫法による面積の単位です(約1200m²)

高橋大輔君の実家の田んぼの面積は、1丁歩(10000m²)
まず荒地の草刈り作業です。草刈機で草を刈り初めましたが、背丈位の草は草刈り機で刈る場合2度切り3度切りを行います。1200m²とても刈り切れません、そのため自走式草刈機をリースして刈込を行いました。草刈機を使用し2人で2日はかかったと思います。けど自走式草刈機1日で作業を完了させました。はじめて使いましたがこれは画期的と思いました。自走式の草刈機は草がある程度細かくなり肥料になったと思います。田んぼは、水を張ります、その為畔を作らなければなりません。畔とは水田の区画を区切り、水をせき止め漏らさないように土を盛った部分。畦畔ことであぜ道として農作業の通路にもなり水管理や除草、肥料散布など稲作に不可欠な役割を持ちます。今回は土の畔では無く畔波板1200×400を使用しました。田んぼの水を漏水させないため確実な施工が要求されます。

田んぼの構造は、上から作土10センチから15センチその下が鋤床層になります。田んぼは2層構造 代掻きという、田んぼに水を入れた状態で土の塊を細かく砕いて丁寧にかき混ぜ、土を柔らかくして、表面を平らにする作業によって作られます。田んぼの時期に、土に手を加えるのは、作土のみです。粘土質の鋤床層は何もしません。畔波板を鋤床層より15センチ入れ込む事より漏水防止に努めました。

次に乗り入れスロープの設置です。元の乗り入れスロープだと勾配きつトラクターが横転したと言う事もありスロープを緩く設計し施工をしました。次に法面に防草シートを張り草刈り手間を半減致しました。これにより田んぼらしくなり仲原先輩に耕してもらい本年度の稲作の準備が出来ました。

目標としては、できるだけお米を配る事が出来れば良い地産のお米を食べてもらいたい

せせらぎ米として名前を付けたいと思います

結びに、2025-2026国際ロータリーのテーマとしてよいことのために手をとりあおう、私はこの米作り奉仕をすることによりまず耕作放棄地を減らし、子供たちがお米を食べ、元気がでるようなお米を作りたいと願っています。はじめたばかりでどの様な結果がでるか分かりませんが継続していきたいと思っています。

ご清聴ありがとうございました。



1月度理事・役員会報告

日時 2026年1月16日(金) 13時30分~14時00分

場所 具竹(例会会場)

出席者

(理事)服部、仲原、小島、高橋(大)、加藤、三輪、高橋(麻)、杉山、野村、鈴木、小林、(役員)米山、高村、

議事録

1, 会長挨拶(服部会長)

2, 協議審議事項

①JATICが実施するクラウドファンディング協力の件
協力する。

②タイ・カンボジア国境紛争 人道支援募金の件
募金する。

③子どもの居場所事業の運営の件
協議を続ける

④カンボジアの子ども達に学生の手作り石鹸贈呈の件
寄贈する。

⑤米山記念奨学生アルバム作成の件
作成する。

3, 連絡報告事項

①ロータリークラブ合同例会・新年会収支決算の件

4, 次回理事会について

2月6日(金)夜例会終了後